I-O DATA

今こそ、サーバー環境のリプレイスをご検討ください

Windows Server 2016
Windows Storage Server 2016

サポート終了

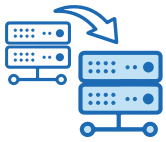
2027年1月12日にて サポート終了 迫る!



Windows Server 2016/Windows Storage Server 2016 の
サポート終了は、現行のサーバー環境を見直す機会です。
このタイミングで、より安全・快適・効率的な IT 環境への移行をご検討ください。

今、サーバーを見直す3つのメリット

リプレイス



サポート終了前に
計画的な移行を

セキュリティ



最新の環境で
安全性を強化

データ保護



大切なデータを守り、
業務を継続

あなたのサーバーは大丈夫? まずはチェック!

CHECK 1 現在のサーバー環境をチェック

- ☐ Windows Storage Server 2016 を使用している
- ☐ Windows Server 2016 をファイル共有用途で使用している

Windows NAS への移行がおすすめ

- ☐ ファイル共有以外のサーバー機能を利用している

現在の構成を確認し、移行先をご検討ください

CHECK 2 Windows NAS を選ぶなら、主な用途は?

- ☐ バックアップデータの保管先・50 名以下の小規模利用

Workgroup モデル (Z25WI3BB シリーズ) がおすすめ

- ☐ ファイル共有・Active Directory 環境など

Standard モデル (Z25SI3BB シリーズ) がおすすめ



次のサーバー選びを、もっと安心でスムーズに 詳しくは裏面へ

I-O DATAの

Windows NASが選ばれる理由

POINT 01

高性能なWindows NAS

Core i3プロセッサー搭載、10GbE対応、最新の Windows OSで快適な運用を実現。

POINT 02

ログインセキュリティを強化

多要素認証(MFA)とワンタッチセキュアに対応。不正アクセスのリスクを低減し、安全な運用を実現。

POINT 03

データ保護を見直せる

バックアップやリカバリー機能で大切なデータを保護し、障害発生時の復旧をサポート。

POINT 04

データ移行も支援

専用アプリ(無償)で現在の環境からのスムーズなデータ移行をサポート。

新機能で、より安全な運用を

安心のログインセキュリティ

多要素認証(MFA)とワンタッチセキュア※に対応し、不正なリモートログインのリスクを低減。社内の大切なデータをより安全に守ります。

※リモートデスクトップ接続によるログインを行う前に、本体前面のボタンを押す必要があるセキュリティ機能

- ID・パスワードに加えた多要素認証に対応
- 本体ボタンでリモートデスクトップ接続を制限
- 不正アクセスのリスクを低減



主要ラインナップ

Standard モデル HDL-Z25SI3BB シリーズ



大容量・高性能が求められるファイルサーバー用途に対応する上位モデル

Workgroup モデル HDL-Z25WI3BB シリーズ



50 名以下のファイル共有、バックアップ用途に適したモデル

その他製品の詳細はこちらから

サポート終了を機に

環境の見直しをご検討の方へ

詳しい内容や移行手順を掲載しています。
右の QR コードからご確認ください。

株式会社 アイオーデータ
www.iodata.jp

●一般に、会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。
●商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

製品情報・導入事例・技術資料はこちらから